

四月になり、日本での高校一年生がもう終わってしまったと考えるととても時間の流れが早く感じます。オーストラリアの一学期は4月4日までのはずだったのですが、コロナウイルスの影響で休暇が一週間早まる形となりました。休暇中に家族と一緒に行く予定だった旅行なども全てキャンセルされてしまいとても残念です。最初はついていくのが難しかった授業も、一学期が終わるまでにはついていけるようになり、理科のテストではクラス一位を取ることができました。テスト以外にもレポートなどの課題もたくさん出ましたが、一つ一つ先生や家族に助けをもらいながら頑張ったおかげで一学期の成績の良かった生徒として表彰され、有意義な一学期が過ごせました。オーストラリアでは、勉強以外にもボランティアやクラブ活動など人と関わりのあることをやりたいと考えていましたが、その矢先でコロナウイルスの影響もあってそれどころではなくなってしまいました。また、オーストラリアは今実質ロックダウンのような状態で、本当に必要な時以外は家から出にくい状況です。家でできることは限られていますが、映画をみたり、プールで泳いだり、庭でキャンプをしたりして楽しく家族と過ごせています。次世代リーダー育成道場のゼミナル研究では当初ごみ問題をやる予定でしたが、コロナウイルスの影響で調査ができそうにないのでもう少しお題について考えてみたいと思います。

コロナウイルスで大変ですが、その中でも自分にできることを見つけ、有意義な留学生活にしていきたいです。

白鷗高校 12 期生 次世代リーダー育成道場 8 期生 A・S